

令和8年度 第1回

高知市 広聴広報推進委員会

令和8年7月16日(木)

目次

I .広聴広報戦略プランの取組報告	P2
1 広聴戦略	P 3～7
2 広報戦略	P 8～10
3 組織戦略	P 11
II .高知市公式ホームページのリニューアル	P 12～16



I. 広聴広報戦略プランの取組報告

第3期 高知市広聴広報戦略プラン

計画期間

2024(令和6)年度～2028(令和10)年度

第1・2期戦略プランの考え方を継承しつつ、より「伝わる」ための広報力のスキルアップを図る「①アライバイゼロ戦略」、複数のデジタルメディアを効果的に活用し、幅広い世代に対して迅速にアプローチするための「②デジタル戦略」、国の動向や社会情勢の変化に素早く対応していくために、事業対象者に対して戦略的なアプローチを行うための「③ターゲティング戦略」を基本の柱として、様々な広聴・広報活動を展開するとともに、「全職員が広聴広報担当者」としての意識の醸成を図っていく。

広聴戦略

- ① 出前講座
- ② 市民ウェブモニター
- ③ 市長と語ろう会
- ④ 広報「あかるいまち」の充実
(紙面アンケート)
- ⑤ LINE公式アカウントの運用
(通報機能)

広報戦略

- ① 広報「あかるいまち」の充実
(伝わる紙面づくり)
- ② LINE公式アカウントの運用
(セグメント配信)
- ③ デジタル化の推進
(市民のデジタルリテラシー向上)
- ④ シティプロモーションの推進

組織戦略

- ① 広聴広報活動支援
- ② 職員の広聴広報力強化

1 広聴戦略

① 出前講座

- ・市の施策や事業等を周知し理解いただく
- ・職員と市民が直接対話することで、市政を身近に感じていただく

申し込み状況164件(R8.6.30現在) 年度当初の目標200件

地域の公民館や町内会、児童クラブ等での利用が多い。

	防災・救急	福祉と健康	くらしと環境	市政・まちづくり など	子ども向け (小学生以下)	合計
R6【実績】	139件	94件	31件	9件	35件	308件
R7【実績】	110件	96件	34件	12件	19件	271件
R8【6.30現在】	42件	66件	22件	14件	20件	164件

R7申込数の多い講座(10件以上)

- 【防災・救急】
 - ・高知市の防災対策 72
 - ・防災講習～命をつなぐ自助・共助～ 10
 - ・応急給水に関する防災講習 11
- 【福祉と健康】
 - ・みんなで取り組む栄養改善 11
 - ・危険な熱中症～予防と対策について～ 14
 - ・生活習慣病と認知症の関係 13
- 【くらしと環境】
 - ・悪徳商法にご注意 15

スマホでLINE教室(広聴広報課実施)

市民のデジタルリテラシー向上支援のため、市と連携協定を結ぶソフトバンク(株)のスマホアドバイザーを講師として実施。1回あたり10～15人が参加。令和7年度実施数6、令和8年度申込数3(6月30日現在)



② 市民ウェブモニター

- ・より短期間で簡易に市民の意識やニーズを把握
- ・令和7年度は4回実施、令和8年度も4回実施予定
- ・令和8年度第1回は高知市ホームページリニューアルに関するアンケートを実施

===== 令和7年度実施内容 =====

第1回 地域窓口センター 令和7年11月 回答者数:175人(回答率 82.9%)

質問例:地域の窓口センターを利用したことがありますか

質問例:地域の窓口センターにあったらいいと思う機能・サービスはありますか

第2回 ボランティア活動 令和7年12月 回答者数:170人(回答率 80.6%)

質問例:ボランティア活動に参加したことがありますか

質問例:ボランティア活動への参加でどのようなことが課題となっていますか

第3回 公共交通 令和8年1月 回答者数:175人(回答率 82.9%)

質問例:日常生活で主に利用している交通手段を教えてください

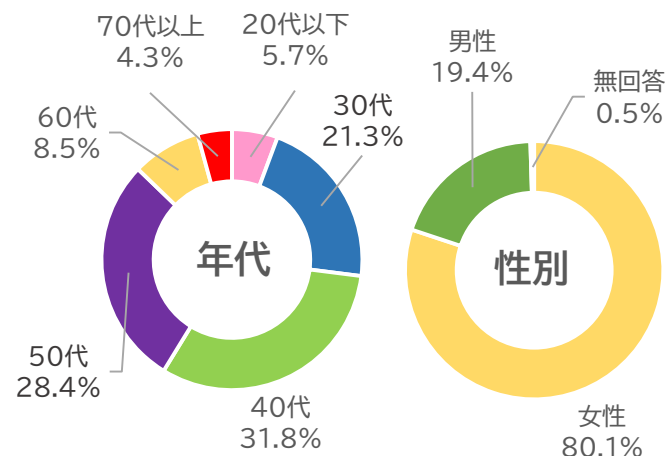
質問例:今後も公共交通を維持していくための運賃設定について、ご意見を教えてください

第4回 かるぽーとの利用 令和8年2月 回答者数:177人(回答率 83.9%)

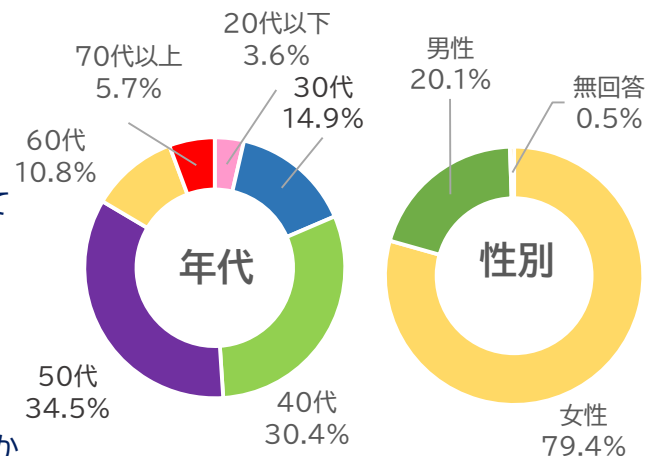
質問例:あなたは「かるぽーと」を利用したことはありますか

質問例:今後、「かるぽーと」でどのようなイベントや講座に参加したいと思いますか

R7年度 モニター登録者数
211人



R8年度 モニター登録者数
194人



③ 市長と語ろう会

市の重点施策や事業について市民が要望・提案等ができる機会を拡充し、市政に対する関心や理解度の向上を図るとともに、市民とのコミュニケーションの中で、各地域や世代・職業等による個別課題を共有し、市民と行政の協働によるまちづくりを推進する。

開催テーマ

「10年後、20年後の暮らし」 ～私たちが住み続けたいまち・高知市～を考える

18歳から40代(学生・若手社会人・子育て世代等)の参加者と市長が、多様な視点から意見交換を行い、令和9年度を始期とする次期本市総合計画「(仮称)高知市未来ビジョン」の策定過程で参考意見とするもの。

開催日程など

- 日 時：令和8年3月14日(土) 9:30～11:30
- 場 所：オーテピア4階研修室
- 参加者：8名(学生・若手社会人・子育て世代)



意見交換で出た主な意見・提案など(テーマ別)

テーマ	主な意見
高知市の現状評価 (100点満点で何点?)	<ul style="list-style-type: none">・ 人の温かさや地域のつながり、豊かな食や自然環境は高評価。・ 外の人を受け入れる寛容な文化がある。・ 給与水準の低さに伴う若者の県外流出、交通網の脆弱さ(渋滞や公共交通の不便さ)が課題。・ 南海トラフ地震への不安。
暮らしの未来予測は?	<ul style="list-style-type: none">・ 若者の県外流出と給与水準の低さ・ 公共交通の衰退と車社会の渋滞などの交通課題・ 自治会運営や地域の持続可能性に対する不安・ 部活動の地域移行に伴う課題
高知市への定住条件は?	<ul style="list-style-type: none">・ 早期からのキャリア教育と産業の魅力、賃金水準の向上。・ 交通渋滞の緩和と公共交通の利便性向上。・ 現役世代・女性が安心できる医療や福祉の充実。・ 多文化共生社会の推進。・ 負担の少ない地域コミュニティへの転換。

意見交換で出た主な意見・提案など(参加者別)

学生

- ・ 早期のキャリア教育による地元就職の選択肢の提示
- ・ 交通渋滞の緩和と公共交通の利便性改善
- ・ 多文化共生社会の推進

若手社会人

- ・ 子どもたちが一次産業を体験できる機会の拡充
- ・ 子どもたちが将来に希望が持てる温かいまちづくり
- ・ 産後ケアや性教育の充実

子育て世代

- ・ 放課後児童クラブへの学習要素導入
- ・ 子育て世帯への経済的支援
- ・ 部活動地域移行に伴う居場所・送迎課題
- ・ 地元企業の魅力発信・マッチング改善
- ・ 多世代が関われる接点の創出
- ・ 自治会運営のDX化



④ 広報「あかるいまち」の充実(紙面アンケート)

広報「あかるいまち」では、市民ニーズを把握するため令和5年度から「読者プレゼント」コーナーでアンケートを実施。広報紙への感想のほか、市政に対する様々な意見が寄せられており、紙面の充実や各課の業務の参考として活用している。

令和7年度 最多プレゼント応募数→
173人

■今月の読者プレゼント■
PRESENT!

パン茶屋むぎまる
選べるパン (300円未満のパン2個)

住 西原ノ原 40-1 宮 8時～17時 (売り切れ次第閉店)
休 水・木曜日 電 821-9448

食パン・塩パン・コッペパンなど、毎日80種ほどのパンを焼いています。店内にはイートインスペースがあり、ドリンクやモーニング (11時まで) も提供しています。



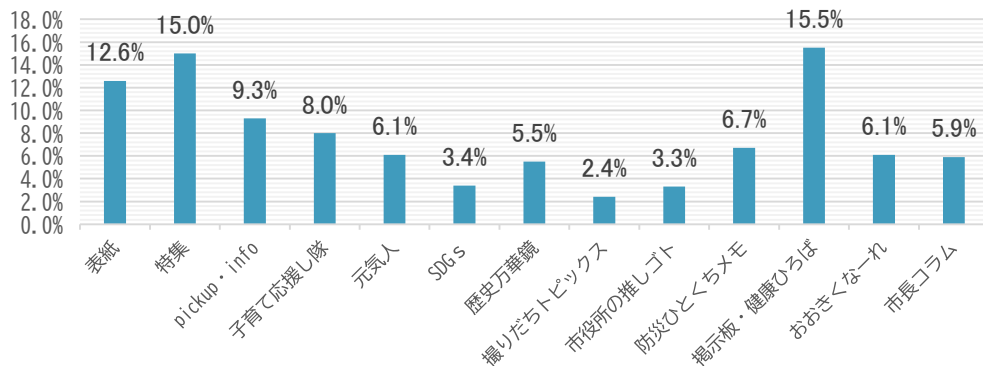

令和7年度のアンケート結果概要(令和7年4月号～令和8年3月号)

【延べ回答数】
1,622人
(前年比 ▲128人)

男 379人 (23.4%)
女 1,150人 (70.9%)
他 93人 (5.7%)

回答者の年代 (1,622人)								
10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	その他
10 (0.6%)	156 (9.6%)	278 (17.1%)	277 (17.1%)	441 (25.3%)	324 (20.0%)	126 (7.8%)	24 (1.5%)	16 (1.0%)

最も印象に残っている記事

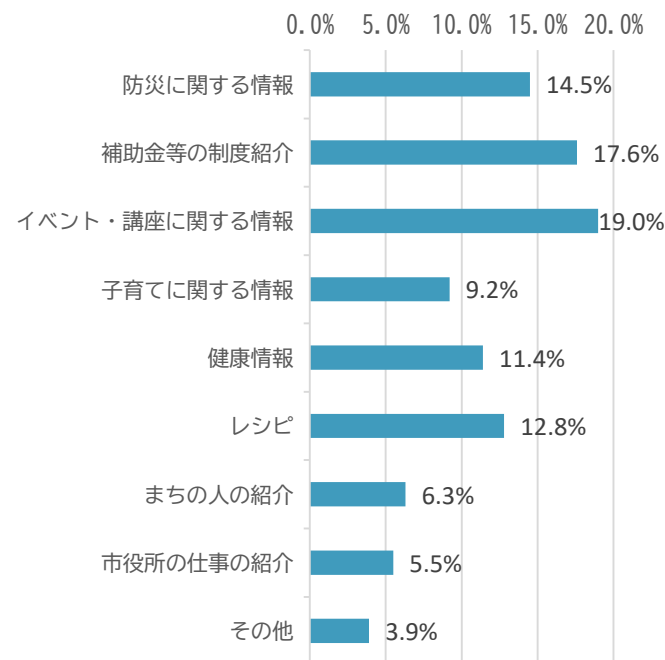


アンケート結果の紙面への反映

● 補助金・給付金等の情報集約
→物価高騰対策支援について対象者が異なる給付金等の情報を「今月のPICK UP」に集約して掲載。



取り上げてほしい企画や内容



⑤ LINE公式アカウントの運用(通報機能)

◆道路異常・災害等の通報機能

市で管理する道路や河川、公園等の不具合について情報を受け付ける「通報機能」を令和3年12月から運用。

LINEシステムでは、「河川・水路」、「公園」、「道路」、「災害」の4つの事象ごとに通報することが可能。

通報実績					
	河川・水路	公園	道路	災害	合計
R5	2件	60件	152件	2件	216件
R6	15件	33件	162件	6件	216件
R7	12件	27件	196件	10件	245件
R8(R8.6.30現在)	2件	12件	101件	14件	129件

◆今年度の登録者数増加への取組

転入者へ配布するチラシへの掲載

市に転入した方にチラシ「高知市ってこんなまち」を配付(4月～)

広報紙あかるいまちへの掲載

広報紙あかるいまちに、高知市公式LINEの友だち登録募集記事を掲載(7月号、8月号予定)

▶ チラシ
「高知市って
こんなまち」

▶ あかるい
まち掲載記事



2 広報戦略

① 広報「あかるいまち」の充実(伝わる紙面づくり)

◆要点をしぼり、写真やイラストを使った、分かりやすく伝わりやすい紙面

- ・特集に関連したインパクトのある写真を表紙に採用し、開いて読んでもらう
- ・テーマを自分ごととして考えて読み進めてもらえるような紙面デザインでアプローチ

◆ニーズを把握し、年齢各層の関心の高い情報をピックアップ

- ・読者プレゼントと連動したアンケートを毎号実施し、市民のニーズを把握

◆クロスメディアを意識した情報発信(HPやSNSとの連携強化)

- ・「高知市のSNS」で各課の運用するSNSを紹介し、各課独自の情報発信を支援
- ・「情報掲示板」は、詳しい情報がわかるホームページにつながる二次元コードを掲載



令和8年度の検討事項

■リニューアルした高知市公式ホームページとの連携強化

令和8年3月にリニューアルした高知市公式ホームページでは、トップページに広報・公式SNSにアクセスできるバナーを配置したことにより、Web版へのアクセスがしやすくなった。

紙面では掲載できる情報量や時間的な制約等があることから、情報の詳細はホームページ等に誘導するなど、クロスメディアを意識した情報発信を強化を庁内にも周知する。

■より良い紙面構成の検討

アンケート結果等を踏まえた紙面構成とすることで、さらなる満足度向上を図る。



② LINE公式アカウントの運用(セグメント配信)

◆ニーズに合わせたセグメント配信

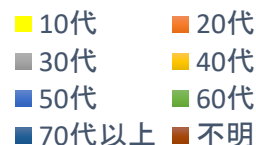
防災・防犯(9,271人)、ごみ(8,968人)、子育て(4,480人)、
イベント(9,628人)、福祉・健康(6,624人)、新型コロナ関連(7,313人)、
その他(5,665人) の7カテゴリーで希望者に配信

※令和8年度配信件数 51件(R8.6.30現在)

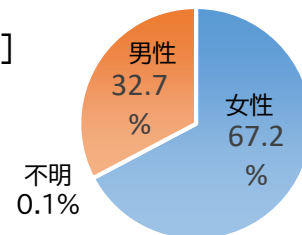
※令和7年度配信件数 209件

◆登録者数 (令和8年6月末 26,782人)

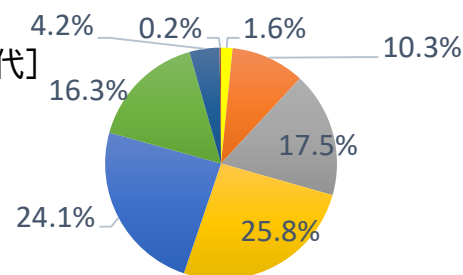
※令和7年6月末 24,349人



〔性別〕



〔年代〕



③ デジタル化の推進(市民のデジタルリテラシー向上)

ソフトバンク株式会社と令和6年3月に締結したデジタルリテラシー向上に関する連携協定に基づいた各種取組を実施

1 ソフトバンクショップでのサポート

- ・市内全7店舗のカウンターに高知市公式LINEのチラシを配架。
- ・全ての通信会社のスマホ使用者を対象に、①店舗での市公式LINE友だち登録サポート
- ②高知市公式LINE講座を実施(令和7年5月～令和8年6月末の累計で147回開催、参加人数291人。)

2 出前講座で「スマホでLINE教室」を実施

3 本市主催イベントでのデジタルリテラシー向上支援



【R7】「いきいき健康チャレンジ」イベント(6月)にソフトバンク株が「高知家健康パスポート」のアプリ操作体験ブースを出展。

④ シティプロモーションの推進

1 シティプロモーションの概要

◆高知市シティプロモーションとは

本市の情報発信力を高めるため、20～34歳の若者世代を中心に訴求力の高い本市のキャッチコピー、特設サイト、動画、ロゴマーク等を制作するとともに、効果的なプロモーションを展開することにより、本市の認知度やブランド力の向上、関係人口及び移住・定住人口の増加につなげるもの。

◆高知市シティプロモーションキャラクターについて

高知市在住の絵本作家・柴田ケイコさんにロゴマークに使用する3体のキャラクターデザインをしていただき、令和7年10月3日から11月9日まで、高知市内外の方から投票を受け付ける総選挙を開催し、総投票数9,417票中3,957票を獲得した右のキャラクターに決定。

また令和8年1月5日から2月8日まで、総選挙で選ばれたキャラクターの名前を決めるため、高知市内外の方から投票を受け付け、総投票数7,630票中3,954票を獲得した「なるコッチー」に決定。



高知市シティプロモーション
キャラクター
なるコッチー



高知市シティプロモーション
ロゴマーク

2 これまでの主な取り組み

「令和8年高知市成人式～二十歳の祝典～」 高知市プロモーション動画お披露目

「令和8年高知市成人式～二十歳の祝典～」でHIDEさんのボイスメッセージとともに高知市PRソング「潮騒の詩」のシティプロモーション動画をサプライズ公開。



コープかもべ 高知市シティプロモーションブース展開

こうち生協との包括連携協定に基づき、コープかもべでシティプロモーションブースを展開し、シティプロモーション動画を放映するほか、完成記念ステッカーを配布。



3 キャラクターの活用

令和8年4月に使用マニュアルを作成し、5月から各課におけるキャラクター使用を開始。

キャラクター使用数 8件（R8.6.30時点）

	チラシ・冊子	ホームページ・SNS	その他
実績件数	4	1	3

3 組織戦略

① 広聴広報活動支援

希望する課の情報発信に必要なサポートを実施

- ①写真撮影 イベントや表彰式等の撮影
- ②編集・企画支援 チラシやパンフレットの編集や企画支援
- ③動画撮影・編集 動画の撮影及び編集等
- ④機材貸出 広聴広報課のカメラ・三脚等の貸出
- ⑤その他 式典の機器接続、LINEシステム利用相談

R8支援申込数 22件（R8.6.30時点）

	写真 撮影	編集 企画	動画撮影 ・編集	機材 貸出	その 他	合計
R6【実績】	39	31	13	31	3	117件
R7【実績】	32	18	6	32	2	90件
R8 【R8.6.30】	6	2	6	8	0	22件

② 職員の広聴広報力強化

広聴広報研修動画の作成

○広聴広報活動支援において要望の多い、広報写真の撮影についての基礎や手法についての動画を制作する。

広報関連資料の貸し出し

○広報に関する書籍を購入し、職員へ貸出しを行うことで、職員が自主的に学習できる機会を提供する。



第3期広聴広報戦略プランの目指す方向性
[全職員が広聴広報担当者]
としての意識の醸成を図る

Ⅲ. 高知市公式ホームページのリニューアル

旧サイトの開設から7年が経過し、市民等からは「知りたい情報にたどり着けない」「デザインが見づらい」「そもそも見たことがない」といった声が寄せられるとともに、デジタル技術の進展に伴う課題も顕在化していたことから、「全ての利用者に見やすく、分かりやすい」かつ「利便性が高く、業務改善にもつながる」ための魅力的な市ホームページとなるよう、令和8年3月2日（月）10時にリニューアル。

リニューアルの3つ方向性とその対応

01 主要なデバイスに対応したサイト設計

2020年時点で65.1%の方が、本市HPをタブレット・スマートフォン等のモバイル端末で閲覧している状況を踏まえ、モバイル端末対応に重点を置いたサイト設計（レスポンシブデザインの強化）に。



主にスマートフォンからのアクセスを想定した、**レスポンシブデザイン**（デバイスの画面サイズに合わせてサイト表示を最適化する方法）を採用し、視認性の高い**UD（ユニバーサルデザイン）フォント**を適用。

02 市民が見やすい・探しやすいホームページの構築

トップページのメニューの整理やデザイン変更、市民に分かりやすい名称の使用、セカンドページへの効果的な誘導など、ページ構造を刷新し、探しやすいホームページの構築に。



記事ページへたどり着くための情報の検索方法を複数設けることで**ユーザビリティ（探しやすい・使いやすさ）**を強化。

03 DXの推進

市民の半数以上が望む「電子申請システムの構築」「公共施設の利用申請」「AIチャットボットの導入」などの導入を視野に入れた市民サービス向上と業務効率化。



AIチャットボットを導入。これにより、電話による問い合わせをしなくても利用者自らがホームページ上で知りたい情報にたどり着きやすくする。

5つの主な変更点

1 現行（旧サイト）のフロントページは削除し、トップページから3クリック以内で必要な情報にたどり着ける設計に。

旧



新



トップページでは高知市ならではの景観やおすすめ事業などをスライドショー形式で表示することで、視覚的に本市をPR。

5つの主な変更点

2 検索エリアをページ中央部に集約することで複数の検索ルートで情報を探しやすいサイトに。

旧



新



- 目的の情報にたどり着きやすいよう、ユーザビリティ（探しやすいさ・使いやすさ）に配慮し、「**キーワード検索**」「**注目ワード**」「**よく使われるメニュー**」など、さまざまな検索方法をサイトの中央部に集約し、同じ記事ページに複数のルートからたどり着くことを可能に。
- ページ上部の**大分類**（くらし・手続き／子育て・教育／観光・文化／しごと・産業／市政・まちづくり／事業者向け）を従来の4項目から**7項目**に増やして、情報を整理。
- 「**注目ワード**」からはよく見られている記事ページに直接誘導し、「**よく使われるメニュー**」は、ライフステージに関連する情報をアイコンを表示することで直感的に求めている情報に誘導。

5つの主な変更点

3 旬の情報やお知らせしたい情報を視覚的に掲載し、「高知市のおすすめ」ボタンからは分かりやすく案内

旧

新着情報				
イベント	採用・公募	入札・契約	記者発表	すべて
2026年2月26日	高知市の統計 <small>NEW</small>			
2026年2月25日	第34回瀬戸湾・七河川一斉清掃 <small>NEW</small>			
2026年2月21日	【実施します】ユリとマルシェのイベント「こじゃんと！ゆり海道2026」を開催します（2月22日）			
2026年2月18日	緑石梅まつり			
2026年2月16日	ジュニアリーダーズスクール2026			

「高知市のおすすめ」

（まるごと回遊ボタン）を設置し、以下のお知らせしたい情報への誘導を強化。

- シティプロモーション
- こうちらいふ（移住・定住促進ページ）
- 高知市の観光情報
- こどもページ

新



高知市からのお知らせ

トピックス



4 スマートフォン最適化（レスポンシブデザイン）

新



利用者のおよそ7割を占めるスマートフォンからの閲覧を前提に、視認性の高いレイアウトと、操作しやすいボタン配置に変更。

従来、右上にあったメニューボタンを画面下部に配置することで、どちらの利き手でも片手でも操作できるようになり、操作性を向上。

5 A I チャットボットの導入

よくある質問を学習させたA I チャットボットで、いろいろな質問に回答。

これにより、利用者が知りたい情報にたどり着きやすくなるとともに、業務における問い合わせ対応の効率化も期待。

今後は、チャットボットの利用状況を分析し、利用後の満足度向上のため定期的に改善を図る。

新

チャットボットのキャラクター
高知市シティプロモーション
キャラクター「なるコッチー」



カテゴリごとに表示される選択肢から選べる。

質問内容を直接入力することもできる。

高知市公式ホームページのリニューアル後の評価

リニューアル後のホームページについて、方向性ごとの評価を確認するため、市民ウェブモニター211名を対象にアンケートを実施。

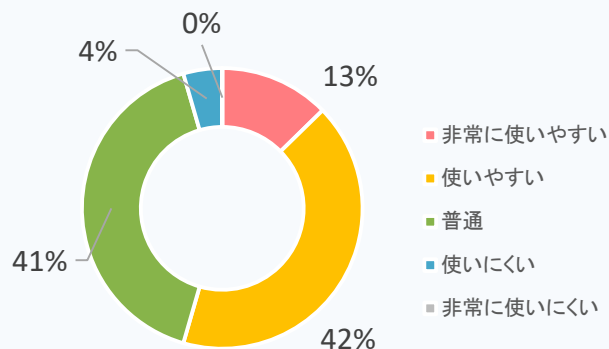
回答者数:173人 (回答率 81.9 %)

01 主要なデバイスに対応したサイト設計

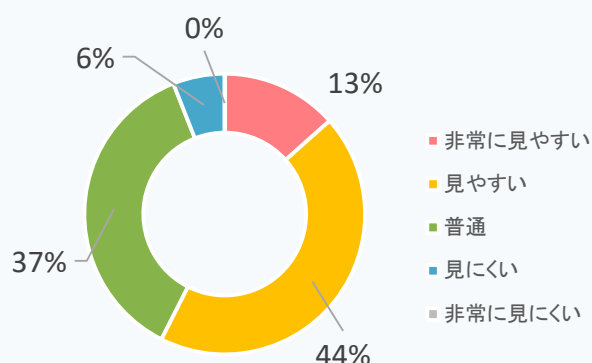
2020年時点で65.1%の方が、本市HPをタブレット・スマートフォン等のモバイル端末で閲覧している状況を踏まえ、モバイル端末対応に重点を置いたサイト設計（レスポンシブデザインの強化）を目指す。



スマートフォンやタブレットで閲覧した際の操作性はいかがでしたか。



スマートフォンやタブレットで閲覧した際の画面表示の見やすさはいかがでしたか。

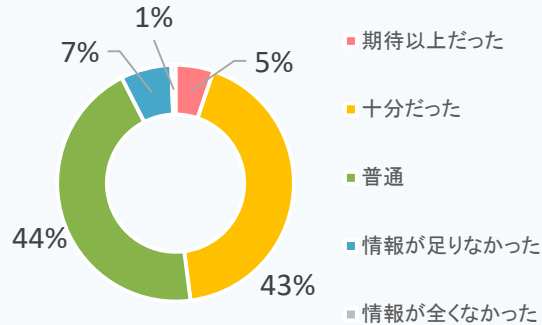


高知市公式ホームページのリニューアル後の評価

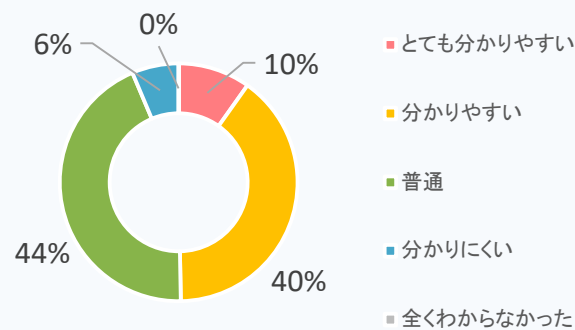
02 市民が見やすい・探しやすいホームページの構築

トップページのメニューの整理やデザイン変更、市民に分かりやすい名称の使用、セカンドページへの効果的な誘導など、ページ構造を刷新し、探しやすいホームページの構築をめざす。

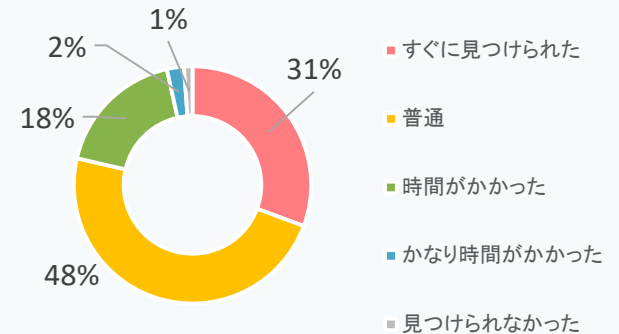
【ホームページ全体】
お求めの情報が十分掲載されていたか。



ページの構成や内容、表現は分かりやすかったですか。



お求めの情報をすぐに見つけられましたか。



03 DXの推進

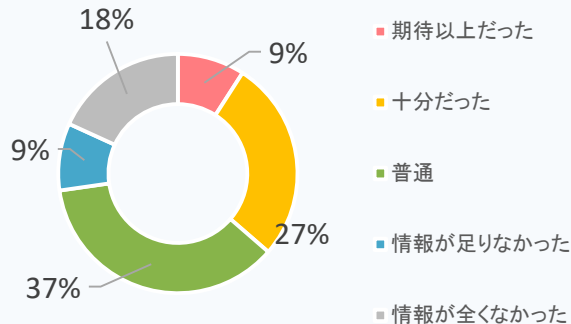
市民の半数以上が望む「電子申請システムの構築」「公共施設の利用申請」「A I チャットボットの導入」などの導入を視野に入れ、市民サービス向上と業務の効率化をめざす。



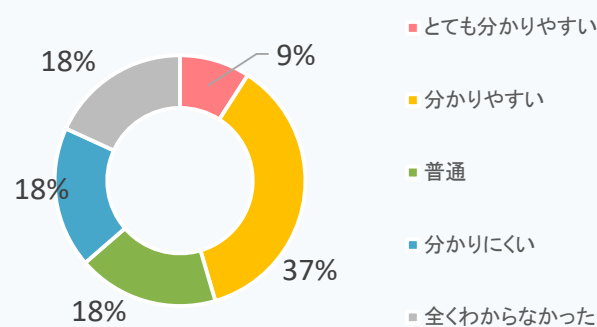
なるコッチに
質問してね

チャットボットのキャラクターは柴田ケイコさんデザインによる高知市シティブロモーションキャラクター

【A I チャットボット】
お求めの情報が十分掲載されていたか。



ページの構成や内容、表現は分かりやすかったですか。



お求めの情報をすぐに見つけられましたか。

